

教師の職業ストレスの質的分析

—心理教育プログラム開発のための面接調査から—

山田美穂 (教育心理学科)

A Qualitative Analysis of Occupational Stressors in Teachers: Interviews for the Development of a Psycho-educational Program

Miho YAMADA (Department of Educational Psychology)

抄 録

教師のメンタルヘルス対応策の一つとして、ストレスマネジメント能力向上を目的とした予防的な心理教育プログラムを開発するため、基礎資料となる個別事例の收拾と分析を目的として調査を実施した。教職経験者が経験するストレスとそれへの対処について、7名に面接調査を行い、ストレスに関する部分を質的に分析した結果、【対人】【職務/役割】【職場環境】【私生活への影響】ストレスが見いだされた。さらに、本研究独自の下位カテゴリーである《教育の本質》《対理想像》《喪失》《着任時》などのカテゴリーの検討を通して、現代の教師のストレスの特徴について考察し、若手教師のストレスの特徴を多面的に捉えていくこと、さらに大学における予防的心理教育を行うことの必要性について論じた。

キーワード：教師ストレス、ストレス、ストレスマネジメント、心理教育